

# 棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

## 新年のごあいさつ

棚底地区振興会

会長 松高文武

新年明けましておめでとうございます。棚底地区の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、棚底地区振興会の事業運営に対して深いご理解とご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

お陰様で、昨年は棚底探検ウォークを皮切りに十一月の天草最高峰倉岳ウォークを区切として計画している事業は予定通り実施することができました。中でも、最も大きなイベントである倉岳ウォークでは、ご協力いただいた関係各団体や協賛事業所のご支援により倉岳の知名度アップ、観光振興を図れたのではないかと深く感謝しているところでです。

今年、これを励みに更に充実した振興会を目指して気持ちを新たに取組んでいきたいと思っております。本年が皆様にとり幸多き年になります。申し上げますと、お祈り申さずと致しませぬ。

## 新春万福



## 地域で子ども達を守ろう!



防犯パトロール中の部会員ら

防犯パトロールは、地域づくり部会が小・中・高校や防犯協会、倉岳駐在所の関係各団体と一緒にやって夏、冬の年2回実施している事業です。

今回は、2学期の終業式に合わせて22日(金)午後5時から行いました。冬休みの期間中、子供たちが交通事故や犯罪に遭わないで安心、安全に過ごせることが大きな目的で、倉岳小学校を起点に2班に分かれて巡回しました。

日没前の明るい時間帯だったのでお気づきになりました。多かったです。私達の活動が地域の皆さんの防犯意識の向上や子ども達の見守りの一助となり、住みよいまちづくりにつながれば幸いです。

## 地域づくりは楽しい

12月10日(日)「日本の宝島“天草”づくり講演会」が、栖本福祉会館で開催され、まちづくり担当職員及び市民ら約250人が参加した。

講演に先立ち、第6回天草市まちづくり・地域づくりの表彰式があり、今年の「優秀賞」は鬼池ひなの会実行委員会が受賞された。引き続き、事例発表が行われ地域に残る「ひな人形」を展示し、住民集いの場としてお抹茶会やぜんざい会、子供たちと高齢者のふれあい会などを実施。地元はもとより区域外からも多くの方々が登場し、過疎化に悩む地域の活性化に貢献した事例が発表された。

また、講演会では『地域づくりは楽しい』という演題で愛媛県市町振興課井上課長がお話された。井上氏は平成27年に総務省入省。同年自らが提案した地方創生人材支援制度の第1号として鹿児島県長島町に赴任、7月からは副町長として今年3月まで約2年間、地域の課題を捉えたユニークな施策で注目を集めてこられた。

中でも、長島町で実践された卒業後10年以内に地元に戻れば返済金を全て補てんする「ぶり奨学金制度」が印象的だった。出世魚で回遊魚のブリにちなんで「成長して戻ってきて」という意味でつけられたそうだが、返済を補てんする原資を事業者などの寄附で調達し、自治体からの財政負担が殆どないというユニークな発想はこれからの地域づくりのヒントになった。

## 「日本の宝島」

## “天草”づくり講演会



表彰状授与式＝鬼池ひなの会

田舎の手作り ひな祭り

## 鬼池ひなの会

毎年 2月中旬～3月初旬実施 2018年は第7回目



地域の課題を捉えたユニークな施策で注目を浴びている井上氏  
栖本福祉会館



講演会のような

倉岳町ふるさとまつり

主催 倉岳まちづくり協議会

棚底の「がね揚げ」  
今年も大好評!



日頃はおしとやかな?母ちゃんたちのダンスに会場は最高の盛り上がり=浦 婦人会

農産物品評会・各種展  
示物・ステージ発表・  
バザーなど盛り沢山の  
催しで賑わう!

倉岳町ふるさとまつりが十一月二十六日(日)浦体育館で開催され、大勢の来場者で賑わった。倉岳町の歴史・文化・産業等をもう一度見直し、倉岳の良さを再発見し元気で活力ある「わがふるさと倉岳町」を創ることを目的にまちづくり協議会が主催。午前中は、絵画や習字、陶芸などの展示品や農産物品評会のコーナーが、中心だった。十一時に漸くバザーが始まり、どこのブースも美味しいうものを求めて沢山の人が行列をつくっていた。私達が棚底地区振興会も役員が中心になって『がね揚げ』を販売した。雨が降り続く中、客足が心配されたが、みんなの思いが通じたのか、お昼過ぎには完売した。一方、ステージ発表は、えびす太鼓保存会の女性会員らによる「和太鼓」の演奏で幕を開けた。続いて、幼稚園・保育園児の可愛いダンスや歌を始め、各地区振興会から選出された人達の舞踊、カラオケなどが、次々と披露された。中でも、倉岳地域婦人会浦支部の皆さんによるダンスは、ユーモラスな振り付けが拍手喝采で会場は、

棚底城通信 第20号

棚底城の城主について

棚底城では立派な館跡や茶の湯道具等豊かな生活を示す遺物が出土しています。では、城の城主はどんな人だったか?というところがはっきりしていません。古文書に残るものでは、『八代日記』という人吉相良家の記録に「天文23年(1544)2月2日上津浦親類中、棚底下城」と記されています。この年まで、棚底城は有明の上津浦氏一族衆の誰かが城主でした。その後、1560年までは栖本氏がしばらく城を所有していますので、この時は栖本氏一族や有力武将を城主として、攻め寄せる上津浦軍を防いだものと思われます。1560年以降、再び上津浦氏の城となり、それ以降、棚底城の記録は見られませんが。

地域に残る伝承では、城主萩原儀左衛門・城代大手と左衛門が、小西行長・加藤清正と戦い敗れたという逸話があります。行長らによる天草攻めは1589年のことで、志岐城(苓北町)・本渡城を攻めた記録しか残っていませんので、実際に棚底城を攻めた可能性は低いと思われますが、伝承でも城主名が伝えられている城は案外少なく、具体的な城主名が伝えられていること、また城代の大手姓が棚底に今も残っていることは伝承の名残りとして、地域に残る貴重な歴史と言えます。いつか、城主の名前を記した古文書等が発見されることを願っています。(天草市文化課 中山)

爆笑の渦だった。また、小・中学生たちも合唱や吹奏楽の演奏を発表した。その外、特別企画として出演された天草市役所ハイヤククラブの皆さんによる軽やかなハイヤ踊りが最高潮になった。最後に福引券入りの餅投げがあり長かったふるさと祭りも漸く終了した。実行委員はじめ関係者の皆さん大変お疲れさまでした。



安くて美味しい「がね揚げ」の販売風景

今月の人口

高齢化率 45.83%

人口動静

	世帯数		人口	
	10月末	11月末	10月末	11月末
浦	289	289(0)	692	691(-1)
棚底	480	479(-1)	1,110	1,106(-4)
宮田	456	455(-1)	1,049	1,046(-3)
合計	1,225	1,223(-2)	2,851	2,843(-8)

主な行事予定

- 1月 3日(水)倉岳町成人式
- 1月 11日(木)倉岳地区公民館全体講座
- 1月 14日(日)えびす祭り・マラソン大会
- 1月 27日(土)倉っ子フェスタ

(予定のため変更になる場合あり)